



平成 27 年 12 月 15 日

産学連携支援

第 7 回「ビジネス創造交流会」の開催について

～ 最先端の研究シーズをビジネスニーズに橋渡し ～

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、平成 26 年 3 月に締結した九州大学との産学連携協定に基づき、平成 26 年 10 月より「ビジネス創造交流会」を開催しています。今回、第 7 回の開催概要が決まりましたので、お知らせします。

この交流会は、最先端の大学技術シーズと地元企業の事業者ニーズを結び付ける機会を提供し、産学連携を通じた企業の事業力強化、大学の学術研究の活性化及び当行中期経営計画に掲げる“地域との共栄”の実現を図ることを目的としています。

なお、この交流会は今後も 2～3 ヶ月毎の定例開催を予定しています。

記

◆ 概要

日 時	平成 28 年 1 月 27 日（水）16：00～18：00（受付開始 15：30）
会 場	NCB リサーチ&コンサルティング セミナー室 （福岡市博多区下川端町 2 番 1 号 博多座西銀ビル 13 階 TEL092-282-2662）
テ ー マ 発 表 者	テーマ：福祉・健康・介護向け製品をワンランクアップするためには ～人間工学による開発支援～ 発表者：九州大学 大学院芸術工学研究院 デザイン人間科学部門 准教授 村木 里志 氏
プログラム	① 16：00～16：05 主催者挨拶 ② 16：05～17：00 講演&討議 ③ 17：00～18：00 交流会（質疑応答、懇談会）
主 催	西日本シティ銀行、九州大学、NCB リサーチ&コンサルティング
定 員	30 名程度 ～事前申込みが必要です～（応募多数の場合は抽選）
参加費	無 料
対 象 者	本テーマに関して、自社単独では研究開発等が困難な事業者の方で、九州大学との共同研究・委託研究等にも関心があるお客さま（新規先可）
申込方法	①氏名、②会社名、部署・役職名、③電話番号、④メールアドレスを明記の上、1月20日（水）までに FAX、e-mail にて下記申込先へ直接お申し込みください。（制定の申込み用紙はありません。） お申込み先 九州大学 学術研究・産学官連携本部 企画グループ <F A X> 092-832-2195 <e-mail> business@imaq.kyushu-u.ac.jp

以 上

本件に関するお問い合わせ先

地域振興部 柚木崎 TEL092-476-2743

第7回ビジネス創造交流会のご案内

九州大学と西日本シティ銀行及びNCBリサーチ&コンサルティング共催の「第7回ビジネス創造交流会」を下記のとおり開催します。

この会では九州大学やその他大学、研究機関の研究内容や研究成果を地元の企業様に解り易く解説し、セミナー後の懇談会では研究者と参加者で自由闊達な懇談を行っていただく時間を用意しています。

テーマは毎回異なった学術分野から事業化されやすいものを選択し、原則、隔月の開催を予定しています。

新規事業の開拓や業務の課題解決の参考にしていただけますよう、奮ってご参加ください。

日時

平成28年1月27日（水） 16：00～18：00
（受付開始 15：30～）

場所

株NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室
（博多座・西銀ビル13階）
〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1



参加申込

参加ご希望の方は、次の必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込み下さい。

（書式は自由）

- ①氏名
- ②会社名・部署・役職名
- ③電話番号
- ④メールアドレス

定員：30名（締切：1月20日、応募者多数の場合抽選）

参加費：無料

申込み先

九州大学 学術研究・産学官連携本部 有嶋 順一

Mail: business@imaq.kyushu-u.ac.jp

FAX: 092-832-2195

プログラム

1. 16：00～17：00 講演

テーマ

【福祉・健康・介護向け製品をワンランクアップするためには】
～人間工学による開発支援～

講師：九州大学大学院芸術工学研究院 デザイン人間科学部門
准教授 村木 里志

<講演概要>

人間工学（エルゴノミクス）は「人間」と「モノ」と「環境」の望ましい関係を探求する基礎学問である一方、使い手にとってやさしい製品や環境を創造・設計するための実践学問でもあります。例えば、使いやすく安全な製品や用具、快適で健康的な住まいや職場などの設計・開発場面で役立ちます。

具体的には、既存の製品の問題点やニーズの発見、製品利用時の使い手の状況・反応の理解、製品の改善策や新しい機能の提案、新機能の有効性の評価などを行います。

本講演ではまず、人間工学とは何か、人間の特性に基づいた設計の必要性、人間工学の実装例を解説します。そして、研究室が取り組んでいる高齢者や障がい者を対象とした人間工学研究、特に身体の動きや体力・介護予防の面からアプローチした例を中心に紹介します。尚、技術支援や共同研究は、生活用品、住環境、介護や介護予防の用具・サービス、ユニバーサルデザイン、高齢者の労働環境など幅広く対象としています。

2. 17：00～18：00 質疑応答、懇談会

ファシリテーター：九州大学 学術研究・産学官連携本部
アドバイザー 若林 宗男

問い合わせ先

九州大学 学術研究・産学官連携本部 有嶋 順一 TEL：092-832-2126
西日本シティ銀行 地域振興部 柚木崎 真 TEL：092-476-2743